

7月 いけざわこども クリニック通信

Vol.154
2015/07/01



この野々島に移転して丸5年を迎えます。周りに畑が多い為か PM のせいなのか外壁がいつの間にか黒ずみ始め汚くなっていました。2ヶ月かかりましたが、先日やっと壁の塗り直しが終わったところです。真っ白になった壁と共に心機一転！心新たに頑張ります！

※診察は8:30スタート。1時間に20~23人ペースで進みます。予約が締め切られた後もかかりつけの方はご相談ください。保護者の方が重症と思われる場合、電話にてご相談ください。

※九州リハビリテーション学院の看護学生が実習しています。

感染症情報	前回	今回 5/25~6/21
アデノウイルス	11	8 ↓
溶連菌感染症	6	18 ↑
感染性胃腸炎	116	89 ↓
水痘(水ぼうそう)	2	4 ↑
りんご病	2	0 ↓
手足口病	70	55 ↓
RSウイルス	1	0 ↓
突発性発疹	14	6 ↓
おたふくかぜ	0	1 ↑
ヘルパンギーナ	0	8 ↑
インフルエンザB	0	1 ↑
ヒトメタニューモウイルス	2	0 ↓

いけざわこどもクリニック 小児科・アレルギー科

住所	合志市野々島2461 (ユーパレス弁天 北側)
TEL	096-242-6633
ホームページ	http://www.ikezawa.org/
PC予約	http://ssc.doctorqube.com/ikezawa/pc/index.html
Mobile予約	http://ssc.doctorqube.com/ikezawa/
診療時間	8:30~12:30 / 15:00~18:30
休診日	木曜午後・土曜午後・日曜祝日



予約用QRコード →

愛しい泣き声

「夜中に気が狂ったように泣きわめく」と先月数人の保護者の方から相談を受けました。やはり全員2歳(´・ω´)。「魔の2歳、悪魔の3歳」といわれるように第一次反抗期を迎える2歳後半から3歳は、感情に言葉がついていけずに『イヤイヤ』も多くなり、かんしゃくを起こしやすい時期といわれます。ブルーになった保護者の方のお話を聞きながら、私も遠い昔の自分を思い返していました。当時専業主婦だった為、夜泣きすると(夫を起こすまい、これは私の役目!)と頑張ってみるものの、暗闇の中で延々と泣き止まない我が子に、私まで半泣き。「ご主人が小児科医なんていいですねえ」何百回と言われても、当直で留守ばかりの主人には頼れるわけもなく、『なにがイイんだヨ!(●`ε`●)』とそんな言葉がかえって私のイライラを増幅させたものです。それにしても今やほとんどが共働き世代。昼間外で頑張っているお母さん達は、夜中に泣かれたり暴れたりするなら、体もきついし本当に泣きたくなることでしょう。



あの時、私を救ってくれたのは、ある友人の言葉でした。「夜中に泣く娘もまた愛しい」不妊治療の末に授かった一人娘を夜中に抱きしめる彼女の姿を想像すれば、それはもうマリア様。「泣くこと=大変、疲れる」とマイナス思考しかな

い私に「泣く」=「愛しい」という新しいプラスの概念は衝撃的！本当に心から自分でそう思えるようになったのはそれから随分と後のことです…。どんなに心を込めても、どんなに手を尽くしても思い通りにならないのが子育て。その時、大人が力づくで抑えても、きっと何も解決しないと、今ならわかります。かんしゃくで夜中に泣き喚く子に怒鳴ってみても更に興奮させるだけなのです。

「もう寝るかも、寝るかも」と暗闇の中揺さぶり続けていた私は、ある日パチッと電気をつけて子どもと遊びました。テレビの音に目を覚ました主人はその光景に「どうしたの？」と呆然としていましたが、逆ギレで開き直り夜中に家中の電気をつけて“しまじろう”を見たことも懐かしい思い出。もし子どもがいなかったら、夜起こされることもなく、思い通りの1日を積み重ねる人生かもしれません。でも子どもがいることで私たちの人生はどれほど深みを増し色鮮やかに became でしょう。わが子からもらう予想不可能な悲しみや喜びが、時に私たちを翻弄しながら親へと成長させてくれます。笑い声はもちろん、泣き声だって生きている証。明日も明後日も我が子の愛しい泣き声はずっとずっと傍にある。そんな幸せな時間・・・



もっともっと味わいたかったな。
(文責 池澤 千恵子)